

◇地区内の営農組織(1)

【株式会社戸倉トラクター】

◇平成29年2月に「株式会社 戸倉トラクター」を設立。

濃尾平野の西、木曽川沿いに広がる愛西市の約100ヘクタールの農地で水稻、小麦、大豆などを生産している農業法人。

愛西市の旧立田村はれんこんの産地でもあり、夏になると田んぼの緑と蓮の花が咲き誇る美しい風景が広がります。

この美しい風景を守り続けるために、そして農業を夢と未来のある産業にするためにチャレンジを続けていきます。

春から秋はお米作りが中心になります。田植えや稲刈りの時期にはトラクターやコンバインが農地を走り回ります。

それ以外の時期は、小麦や大豆、そして少しではありますが季節折々の野菜の栽培も行っています。

農業栽培や経営にも先端のテクノロジーが必要な時代になっています。

効率的に美味しいお米が栽培管理システムの導入や、農作業へのドローンの活用なども進めています。



◇地区内の営農組織(2)

◇株式会社アグリワシオ

2000年 4代目就農 持続可能な農業のために水掘作業や新品種を導入

2021年11月9日 株式会社アグリワシオ設立

- ・アグリワシオは、れんこんの名産地である愛知県愛西市(旧立田村)で営んでいる4代続くれんこん農家
- ・昔から育んできた栽培方法、そして愛西だからできるれんこん作り。安心して食べられる、おいしくて健康なれんこんを育てています。
- ・農園の規模はハウス栽培1.7ha、露路栽培17ha
- ・出荷シーズンには毎日2.5トン出荷
- ・代々受け継がれてきた技術と経験を生かしつつ、スマート農業も取り入れ、美味しくて安心して食べれるれんこんを届けたいと思いながら栽培しています。
- ・れんこんが育つための土づくりにはこだわりを持っている。有機物を主に使い、菌の力で土壌の微生物を増やし健康で丈夫な土作りをして、化学肥料を最小限にしている。



株式会社アグリワシオホームページ「<https://agriwashio.com/>」より

◇水谷グループ(家族経営で9haの蓮田でれんこん栽培)

- ・地元伝統の「土掘り」にこだわり、江戸時代から栽培されている「備中」という品種のれんこん栽培に力を入れています。
- ・土掘りで丁寧に育てた備中は「しゃきしゃき」ではなく「もちもち」した食感です。
- ・この品種は病気に弱く、土の深い所にできる性質があり、栽培も収穫作業も難しいですが、れんこんの概念を変えるこの味わいをより多くの方へ広めるために、これからも作っていきたいと考えています。

○有機栽培へのこだわり

栽培の土台である土作りは、土を柔らかくするために食品残渣やお茶殻を発酵させたりサイクル肥料やチョコの原料となるカカオの殻などの有機肥料を使用しています。

○自家販売の強化や加工製品の販売

レンコンパウダー(蓮根粉)とは、名前の通り蓮根を粉末状に加工したものになります。農家ならではの新鮮で無添加のレンコンパウダーを皆さんにお届けしています。



レンコンパウダー

水谷グループホームページ「<https://mizutani-gruppo.com/mizutani-gruppo/>」より

◇地区内の営農組織(3)

【戸典オペレーター】

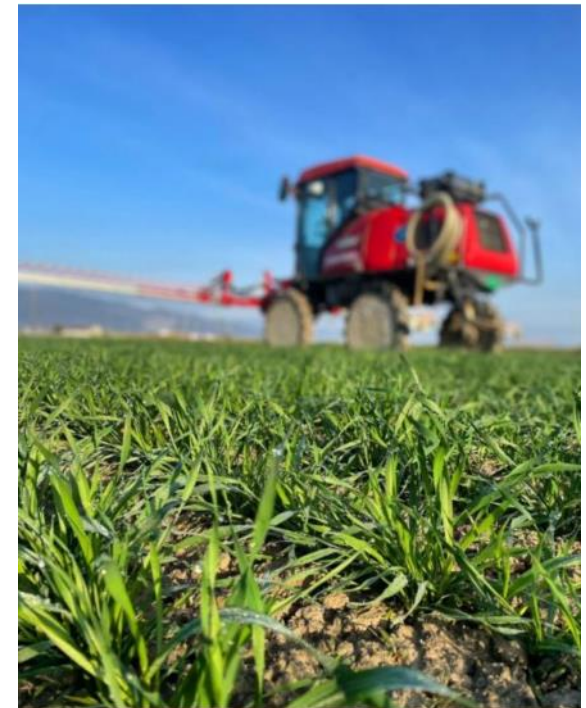
◇昭和45年に「戸典オペレーター」を設立。

自然豊かな環境に恵まれた濃尾平野にある愛西市で約50年ものあいだ農業を営んできた。
耕運機1台で開業し、田んぼの受託作業を生業としたことから「オペレーター」という由来がある。

現在では、米・麦・大豆・野菜など幅広い農作物を栽培・販売している。

様々な消費者の皆様に、おいしくて安心・安全なお米や野菜を食べて笑顔になってほしい。その一心で私たちは作物を育て、お届けしている。

日本の「食」を担う責任感と、豊かな自然、関わってくださる皆様、一緒に働く仲間たちへの感謝の気持ちをもって、農作業に従事してまいります。



事業内容

- お米・麦・大豆・ブロッコリー・れんこんの栽培、出荷、販売
- 田んぼ作業受託(全行程の受託、部分作業の受託)

戸典オペレーターホームページ「<https://www.tonori-ope.com/>」より 11

◇6次産業化/環境保全型農業

◇6次産業化の取組の例

○レンコンパウダーの農家直送販売

水谷グループが取り扱うレンコンパウダーは、私たちれんこんのプロが直接、新鮮な状態のれんこんを使ってパウダー状へと加工していきます。美味しいのはもちろん、新鮮で無添加の身体に優しいレンコンパウダーです。



水谷グループホームページ「<https://mizutani-gruppo.com/mizutani-gruppo/>」より

○いちごジャム等のネット販売

当園で採れた完熟紅ほっぺをふんだんに使った、いちご好きのための逸品です。

【ジャム】

紅ほっぺならではの色鮮やかな美しいジャムに仕上がりました。無着色です。紅ほっぺの果実の本来の風味と、ごろごろと入った果肉をそのままお楽しみいただけます。



くぼいちご農園ホームページ「<https://kubofarm.official.ec/>」より

◇環境保全型農業の取組の例

『愛西市ぐるぐる農産物』は、『愛西市のこだわり農家が丹精こめて育てた農産物』の称号です。このラベルは、愛知県が認定したエコファーマーが、愛西市で作ったこだわりの農産物に貼られています。

『愛西市ぐるぐる農産物』を食べた消費者が、「おいしい！」と感じてもらうことで、農家がさらにやる気になる、めぐりめぐるという二つの意味がこめられています。



愛西市ホームページ「<https://www.city.aisai.lg.jp/0000006230.html>」より

エコファーマーとは、平成11年度に制定された「持続性の高い農業生産方式の導入に関する法律」に基づくもので、堆肥などによる土づくりを基本に、化学農薬や化学肥料の使用量を低減する生産方式（「持続性の高い農業生産方式」と言います）を自分の農業経営に導入する計画を立て、県知事に申請し、これを認定された農業者の愛称です。

地域農業の理解に向けた取組

◇地域農業の理解に向けた取組の例

○れんこん掘り体験

れんこん掘は珍しく、参加されたお客様も初体験の方がほとんどです。みなさん想像以上の力仕事に疲弊していますが、掘った後は達成感で満たされ、リピーターの方も多くいらっしゃいます。2009年から取り組んでいるれんこん掘。当初はファームでやっていましたが、2016年より体験専用の体験型農園を開設しました。



清水食品株式会社ホームページ「https://shimizu-f.co.jp/farm_experience/」より

○地区内で生産されたれんこんがテレビで紹介される

令和5年2月18日に日本テレビで放送された、「満天☆青空レストラン」で、地区内で生産された「泥付きれんこん」が紹介され、「吉本興業(株)」の「お笑い芸人」の「宮川大輔さん」と、当日のゲストの「三代目 J SOUL BROTHERS from EXILE TRIBE」のメンバーの「山下健二郎さん」、「岩田剛典さん」が、れんこん掘り体験や料理を作り試食する様子が全国に放送された。

【満天☆青空レストラン】2月18日放送
「#689 愛知県 泥付きレンコン」

詳しくは、日本テレビホームページを参照ください。
<https://www.ntv.co.jp/aozora/articles/1913eqjhra28k3a7qxi0.html>

○総費用

総費用(現在価値化)	12,450,105千円
当該事業費による費用	8,387,368千円
その他費用	4,062,737千円

○総便益

総便益額(現在価値化) = 50,469,387千円

○総費用総便益比

総便益額 / 総費用 = 4.05

【当初計画より総費用総便益費が増となった主な要因】

- ・当初計画(平成18年)の経済効果は、投資効率方式により算定
- ・事後評価(令和5年)の経済効果は、総費用総便益方式により再計算

愛西北部地区の受益は、令和6年度新規採択「立田葛木地区」及び平成27年度新規採択「立田地区」の受益と重複しており、総費用、総便益の算出はそれぞれの地区の効果算出基礎データを現在価値化したもので再計算した結果である。

【環境配慮対策】

- ・施工にあたっては昆虫類の休息地への配慮として騒音・振動及び大気汚染に対して対策を講じる。
- ・具体的な対策として、施工に使用する重機(バックホウ、クレーンなど)について、低騒音・低振動型機種及び排出ガス対策型の機種を選定する。

用水路改修時の環境配慮の状況



低騒音・排出ガス基準に適合したバックホウ



油圧式杭圧入引抜機による仮設鋼矢板の引抜き